

高等教育活性化シリーズ 388 (通算 719 回)

2019 年 4 月 19 日 (金)

デジタル・グローバル時代の社会評価 ―

# 大学発信情報のコンテンツと戦略的公開

～ 教育・研究 / 財務・経営 / 社会事業 / 説明責任 ～

- ※ デジタル時代の情報公開の国際潮流 / 「資格枠組み」東京規約 / NIC の構築 / 万能ポータルサイトは
- ※ 情報公開こそが大学教育の質保証 / 英国の学生満足度調査の内容と手法 / ポータルサイト UNISTAS
- ※ [法政大] 情報公開規程と運用 / HP の活用 / きめ細かい内外への発信 / HOSEI 2030 の展開
- ※ [福岡工大] マネジメントに組み込んだ情報公開 / 収集・分析・公開 / ツールの特徴・機能と効果

● 講師陣 ●

- 森 利枝 氏 / (独) 大学改革支援・学位授与機構 研究開発部 教授
- 本間 政雄 氏 / 大学マネジメント研究会 会長  
(学) 梅光学院 理事長
- 増田 正人 氏 / (学) 法政大学 常務理事 副学長
- 山下 剛 氏 / (学) 福岡工業大学 理事・事務局長

2019 年 4 月 19 日 (金) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

地域科学研究会  
高等教育情報センター

日時: 2019 年 4 月 19 日 (金) 10:00 ~ 16:50

会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362

アクセス: 東京メトロ有楽町線 「麹町駅」1 番出口より徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩 10 分

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

- 参加費: A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (税込)  
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 43,000 円 (送料、税込)  
 C. 高等教育同人 (☆) 22,000 円 (税込)

- ※ メディア参加とは会場に来られない方の参加形式で、開催後に当日配布資料及び音声 CD を送付します。
- ※ なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。
- ※ 参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。
- ☆ 高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、

FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

- みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
- 三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
- 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
- 郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株) 地域科学研究会 >

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター

東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106

Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082

E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP : http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

## 研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 388

### 大学発信情報のコンテンツと戦略的公開

(□に✓印を)

□ 当日参加 □ メディア参加

支払方法 □ 郵便振替 □ 当日払い □ 銀行振込

必要書類 □ 請求書 □ 見積書 □ 領収書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

(書類宛名 \_\_\_\_\_)

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講 義 項 目
10:00 11:30	<p>□ デジタル時代の高等教育情報公開                      ～ 高等教育情報のデジタル化/N I Cとそのインパクト ～                      (独) 大学改革支援・学位授与機構 森 利枝</p> <p>1. 高等教育情報公開の国際的潮流                      (1) 情報公開とアカウンタビリティ (2) 進路選択と学生の国際的移動</p> <p>2. ナショナル・インフォメーション・センター (N I C) の構築                      (1) 東京規約とN I C (2) N I Cとは何か                      (3) N I Cを欲するのは誰か (4) 供給は需要を生むか</p> <p>3. 大学情報ポータルサイトの展開                      (1) 情報公開にかかわる政策議論 (2) 情報公開と機関間比較に関する議論                      (3) 情報公開のレベルとフローニンゲン宣言 (4) 万能ポータルサイトは可能か</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:40 13:00	<p>□ 情報公開こそが大学教育の質保証                      ～ 情報公開先進国英国の学生満足度調査、大学比較ポータルサイト UNISTATS に学ぶ ～                      大学マネジメント研究会 本間 政雄</p> <p>1. 中教審「グランド・デザイン答申」                      (1) 「グランド・デザイン答申」を読み解く                      (2) 国立大学の1法人複数大学制度、国公私立の枠を超えた連携推進法人、「地域連携推進プラットフォーム」                      (3) 人口減少に見合った国立大学の規模の見直し (4) 大学教育の質保証と情報公開</p> <p>2. 英国の学生満足度調査 NSS (National Student Survey)                      (1) 何のためのNSSか? (2) NSSの内容                      (3) NSSの手法</p> <p>3. 英国の大学情報ポータルサイト UNISTATS                      (1) だが、何のために UNISTATS を運営するのか?                      (2) UNISTATS の実際、デモンストレーション</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
14:00 15:20	<p>□ [法政大] 大学情報の公開の取り組みと実際                      ～ ～                      (学) 法政大学 増田 正人</p> <p>はじめに</p> <p>1. 情報公開規定と運用                      (1) 情報公開規定の制定と活用 (2) 大学HPの活用と                      ・法政大学が積極的に公開する情報、法令に基づく情報公開                      ・学校法人法政大学情報公開規程・情報開示請求</p> <p>(3) 財務情報の公開                      ・予算、決算、事業報告、その他</p> <p>2. 誰に対する情報公開か? — ブランディングと広報 —                      (1) 受験生と保護者、卒業生、企業・地域社会                      ・田中総長の発信力、きめの細かい取り組みと小さな努力の積み重ねの総合                      (2) 本学の教職員向けの情報公開 (3) グローバル対応と国際発信</p> <p>3. HOSEI 2030 — 法政大学憲章と法政大学ミュージアム —                      (1) HOSEI2030 とブランディング                      (2) 法政大学の価値創造と共有化 — 自由を生き抜く実践知 —                      (3) 大学という特殊な組織のあり方を生かす                      (4) 「法政ファミリー」(後援会、校友会)の協力関係の拡大・深化と展開</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:30 16:50	<p>□ [福岡工大] 経営的視点で見る情報公開                      ～ マネジメントシステムに組み込んだ情報公開 ～                      (学) 福岡工業大学 山下 剛</p> <p>1. 情報公開の意義                      (1) 法的・一般的な重要性 (2) 福岡工業大学が考える重要性</p> <p>2. マネジメントシステムに組み込んだ情報公開                      (1) マネジメントシステムの概要 (2) 情報収集・分析・公開の枠組</p> <p>3. 情報公開ツールの特徴と効果                      (1) 事業報告書の機能 (2) 教育・研究活動報告書の機能                      (3) その他の積極的情報公開活動</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>